

⚠ 箸・スプーンの使用上のご注意

- 先端が機能上、尖っています。小さなお子様のご使用の場合には取扱い方法を理解した大人が付き添って下さい。
- 無理な力を加えたり、かんだりしないで下さい。ヒビ割れや折れまたは欠けの原因になります。
- ヒビ割れや破損等したものは使用しないで下さい。破断面が鋭利になり、ケガの原因になります。

⚠ 保冷フタの使用上のご注意

- 電子レンジ・食器洗い乾燥機等で加熱しないで下さい。変形や破損、やけど等、ケガの原因となります。
- 落下やぶつける等の衝撃を与えないで下さい。破損の原因となります。
- ヒビ割れや破損等したものは使用しないで下さい。ケガの原因になります。
- 冷凍する場合は水滴が付着していない事を確認して下さい。

⚠ 食器洗い乾燥機使用上のご注意

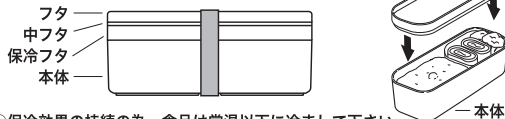
- 業務用食器洗い乾燥機には使用しないで下さい。
- 容器等を重ね置きしないで下さい。熱や重みで変形するおそれがあります。
- 食器洗い乾燥機の表示および取扱説明書を十分に確認の上ご使用ください。
- 容器等を食器洗い乾燥機のヒーター部に触れたり、落とさないようにして下さい。発煙、焦げ、溶け、においの原因になります。
- 保冷フタ、ランチバンドは食器洗い乾燥機でのご使用はできません。

お手入れ方法

- 洗浄する場合は、柔らかいスポンジにうすめた中性洗剤を使い、丁寧にお取扱い下さい。
- 研磨剤入りナイロンたわし、金属たわし、粒子の粗いクレンザー等を使用しますと傷がつくことがあります。
- アルカリ洗剤を使用する場合は、よく水洗いし、洗剤が残らないようにして下さい。
- オレンジオイル系洗剤は使用しないで下さい。
- アルコール系除菌剤、酵素入り粉末洗剤は使用しないで下さい。
- 煮沸消毒は行わないで下さい。変形または変色することがあります。

保冷フタの使用方法

1. 保冷フタを約6時間冷凍庫で凍らせます。
2. 凍らせた保冷フタを本体の上にセットします。
3. 中フタ、フタを順にセットしランチバンドで固定します。



- 保冷効果の持続の為、食品は常温以下に冷まして下さい。